

日本原水協FAXニュース

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03-5842-6031 2011年
FAX:03-5842-6033 Eメール:antiatom55@hotmail.com 3月14日

3月11日14時46分ごろ、三陸沖で深さ約24km、マグニチュード9.0の巨大地震「東北地方太平洋沖地震」が発生し甚大な被害が起きました。犠牲になられた多くの方がたに心から哀悼の意を表します。また被災に逢われた方がたに心からお見舞い申し上げます。日本原水協事務局に幸い被害はありませんでした。私たちが大変心配していた東北ブロックの各原水協事務局長は全員無事が確認されました。まだ他の事務局員・被爆者の方々の安否の確認が取れていないため、今後とも連絡をとっていきますが、現時点での様子とお見舞いを寄せていただいた海外の方がたを紹介します。

【被災地域関係の県原水協の安否情報】

- 青森**：事務局の工藤さんご自身もご自宅のお店も大丈夫。八戸原水協と連絡が取れない状態とのこと。
- 秋田**：秋田県原水協の渡部事務局長と連絡が取れました。少々の被害がありますが今のところ自宅も原水協関係者も無事。余震は続いており、交通網はストップするか、緊急用に制限されている、多くの電話等はまだ不通とのことです。
- 岩手**：秋田県原水協の渡部事務局長から、津村事務局長と連絡がとれたとの報告をいただいております。事務所の書類が落ちたりしましたが、無事とのこと。ライフラインも復旧してきているが、三陸側とは連絡が取れない状態だとのこと。
- 宮城**：目黒さんは無事、自宅も大丈夫だったが、ライフラインが止まっている。事務所の状態は判らないとのこと。塩竈在住の小林さんとは連絡とれていません。
- 福島**：事務局長の石堂さん、ご自身と自宅は大丈夫だが、事務所の棚などが倒れ、散乱している状態とのことでした。福島原発をふくめ、浜通りの状況を案じておられました。福島市在住の齋藤紀代表理事も現在、診療中とのこと、大丈夫です、みなさんによろしくお伝えください、とのこと。
- 茨城**：水戸の岩清水さん、東海村の加藤さんとは連絡がとれ、大した影響はない、とのことでした。

【海外からのお見舞い】（3月14日現在）

（アメリカ合衆国）

- ジョゼフ・ガーソン（アメリカフレンズ奉仕委員会）
ジョゼフ・ガインザ（同上）
アルフレッド・マーダー（アメリカ合衆国平和評議会）
ジャッキー・カバソ（アメリカ西部諸州法律財団）
ジュディス・ルブラン（アメリカ・ピースアクション）
リタ・ラサール（平和な明日のための911遺族の会）
アンドレア・ルブラン（同上）
エレン・トーマス（プロポジション・ワン）
デイビッド・ロートハウザー（メモリープロダクション創業者・アメリカ）

前田玲子

(カナダ)

フィリス・クレイトン (科学者の会)

(カザフスタン)

ゾーヤ・シンビルツバ (セミパラチンスク被害者同盟、ネバダ・セミパラチンスク運動)

(ニュージーランド)

ジェラルド・オブライエン (平和評議会)

(リトアニア)

ダナス・リムデイカ/ゲディミナス・リムデイカ

(フランス)

ジュヌヴィエヌ・ペリシエ (フランス平和運動サンドニ地域委員会)

(韓国)

キム・スヒョン (進歩新党・韓国)

(中国)

牛強 (中国人民平和軍縮協会)

(マレーシア)

モハメド・アイザト・モハメド・アジス (マレーシア国際イスラム教大学)

(ロシア)

アレクセイ・アドゥシェフ (チェリャビンスク核被害者支援団体「ブラバサズナーニエ」・ロシア)

(インド)

チャンナ・バサバイア・マダパティ (ウラン採鉱反対連合 (JVV)・インド)

ナラヤナ・ラオ (全インド人民連帯機構 (AIPSO) マハシュトラ州委員会・インド)

(イギリス)

レイ・ストリート (CND・イギリス)

(ドイツ)

グイード・グリュネバルト (DFG-VK・ドイツ)

(国際団体)

アブデル・モネム (エジプト・アラブ連盟)

コリン・アーチャー (IPB)

トマス・マグヌソン (同上)

アリシア・カベスト (同上)